

目的

平成 23 年度、厚生労働省の「在宅医療連携拠点事業」の委託を受けて協議会を設立し、活動をしている。12 年目の活動を行った。

1. 多職種連携の課題に対する解決策の抽出
2. 在宅医療従事者の負担軽減の支援
3. 効率的な医療提供のための多職種連携
4. 在宅医療に関する地域住民への普及啓発
5. 在宅医療に従事する人材育成

活動内容

(1) 合同会議

令和 4 年度、「新型コロナウイルス感染症の振り返りと今後の感染対策・地域連携」を年間テーマに活動を行った。新型コロナウイルス感染症のため会議はすべてオンライン(一部ハイブリット)で行った。

第 1 回合同会議(令和 4 年 5 月 30 日 224 名参加)

・講演 1

「コロナ禍における地域包括ケア～医療と介護の連携」
社会医療法人恵和会 理事長 西澤寛俊

・講演 2

「最近のコロナ(COVID-19)とのかかわり」
西岡病院 院長 五十嵐知文

・講演 3

「新型コロナウイルス感染症～介護施設での感染対策とクラスター対応」
札幌市豊平区 保健担当部長 中西 香織

・NewsLetter 第 58 号に当日の様子を掲載

第 2 回合同会議(令和 4 年 7 月 25 日 170 名参加)

・西岡病院陽性病棟オンライン見学会

・講演・意見交換

「新型コロナウイルス感染症について」
札幌市豊平区 保健担当部長 中西 香織

・NewsLetter 第 59 号に当日の様子を掲載

第 3 回合同会議(令和 4 年 11 月 28 日 115 名参加)

・グループワーク

「自施設・事業所で新型コロナウイルス感染症が発生したら…～具体的なシミュレーションをしてみよう(事業計画:BCP)」

・NewsLetter 第 60 号に当日の様子を掲載

第 4 回合同会議(令和 5 年 3 月 27 日 142 名参加)

・講演 1

「札幌市における救急業務の現状」
札幌市豊平消防署 救急担当係長 野崎 隆博

・講演 2

「治験と新型コロナウイルス感染症に対する抗ウイルス薬の開発について」

塩野義製薬株式会社
臨床開発部 専任次長 福原 章治

・NewsLetter 第 61 号に当日の様子を掲載

(2) 講演等

・北海道医師会令和 4 年度医療・介護・福祉に係わる多職種連携研修会
「とよひら・りんくの活動」

西岡病院 事務次長/MSW 岡村 紀宏

・北海道在宅医療推進支援センター主催

「人生会議・ACP 普及に向けた医療従事者向け研修会」

第 1 回 ACP(人生会議)の基本

令和 5 年 1 月 23 日(土)(Web 開催・オンデマンド配信)

講師 一般社団法人日本アドバンス・ケア・プランニング研究会

代表理事 三浦 久幸 先生(国立長寿医療研究センター在宅医療・地域医療連携推進部長)

座長 西岡病院 内科科長 澤田 格

第 2 回 ACP(人生会議)の取り組み事例から学ぶ

令和 5 年 2 月 18 日(土)(Web 開催・オンデマンド配信)

講師 入院～退院における実践・論理的課題

西岡病院 内科科長 澤田 格

座長 西岡病院 事務次長/MSW 岡村 紀宏

(3) 機能強化型在宅療養支援病院・在宅療養支援診療所に関するカンファレンス

Zoom によるオンライン開催を全 12 回行った。

出席医療機関

1	西岡病院	五十嵐 知文 院長 妹尾 秀雄 健診センター長
2	西岡水源池通りクリニック	寺本 信 院長
3	ごう内科クリニック	鈴木 郷 院長
4	勤医協月寒ファミリークリニック	塩原 康弘 院長
5	ごう在宅クリニック	中嶋 豪 院長
6	こだま在宅内科緩和ケアクリニック	児玉 佳之 院長
7	ファミリークリニックさっぽろ山鼻	松田 諭 院長

(4) 委員派遣等

- ・北海道在宅医療推進センター運営協議会(年2回)
五十嵐 知文、岡村 紀宏
- ・北海道在宅医療推進センター実務者会議(年6回)
・岡村 紀宏
- ・一般社団法人日本アドバンス・ケア・プランニング研究会理事会・社員総会
五十嵐 知文(理事)、澤田 格・岡村 紀宏(社員)

(5) 取材・執筆活動

- ・取材対応
公益社団法人日本医業経営コンサルタント協会機関紙
JAHMC
五十嵐 知文、澤田 格、岡村 紀宏
北海道医療新聞夏季特集原稿
澤田 格、岡村 紀宏、増田 順子、横田 法律
- ・執筆活動
日総研「主任看護師 Style」
増田 順子

(6) その他

- ・見学実習対応
一般社団法人日本プライマリ・ケア連合学会プライマリ・ケア認定薬剤師制度見学実習